



2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年11月11日
上場取引所 東

上場会社名 三井住建道路株式会社
 コード番号 1776 URL <https://www.smrc.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松井隆幸
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 澤木 忠 (TEL) 03-6258-1523
 四半期報告書提出予定日 2020年11月11日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	13,958	△3.7	575	21.3	575	21.2	377	30.9
2020年3月期第2四半期	14,499	△3.0	474	82.7	474	85.1	288	64.0

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 385百万円(29.1%) 2020年3月期第2四半期 298百万円(55.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	41.35	—
2020年3月期第2四半期	31.59	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第2四半期	25,057	11,809	46.6	1,279.10
2020年3月期	27,111	11,661	42.5	1,263.03

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 11,671百万円 2020年3月期 11,521百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	26.00	26.00
2021年3月期	—	0.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	26.00	26.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	34,800	4.2	1,450	△9.7	1,450	△9.9	910	△12.3	99.76

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期2Q	9,277,500株	2020年3月期	9,277,500株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	152,863株	2020年3月期	155,763株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期2Q	9,123,140株	2020年3月期2Q	9,121,816株

※ 期末自己株式数には、役員向け株式交付信託が保有する当社株式を含めて記載しております。また、期中平均株式数（四半期累計）の算定に当たり、その計算において控除する自己株式に役員向け株式交付信託が保有する当社株式を含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

なお、業績予想に関する事項については、四半期決算短信（添付資料）2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照下さい。

(参考)個別業績の概要

1. 2021年3月期第2四半期の個別業績(2020年4月1日~2020年9月30日)

(1) 個別経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	13,494	△2.8	582	25.4	583	22.4	382	30.9
2020年3月期第2四半期	13,877	△4.0	464	82.3	476	79.8	292	54.1

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2021年3月期第2四半期	41	89	—	—
2020年3月期第2四半期	32	01	—	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭
2021年3月期第2四半期	24,436		11,592		47.4	1,270	45
2020年3月期	26,463		11,448		43.3	1,255	04

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 11,592百万円 2020年3月期 11,448百万円

2. 2021年3月期の個別業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	33,800	5.6	1,450	△11.6	910	△14.1	99.76

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

(添付資料)

添付資料の目次

	頁
1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(四半期連結損益計算書)	5
(四半期連結包括利益計算書)	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	8
3. その他	9
(参考) 四半期個別財務諸表	9
(1) 四半期貸借対照表	9
(2) 四半期損益計算書	10
(補足情報)	11
四半期個別受注の概況	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による景気後退から弱含みながらも持ち直しの傾向が生じているものの、雇用所得環境の悪化から個人消費の回復は鈍く、企業収益の下振れから設備投資は消極的な動きを辿るなど、先行きの不透明感が払拭できない厳しいものとなっております。

道路建設業界におきましては、感染症の拡大に終息の兆しが現れない限り、生産活動や消費需要の低迷が業績の下振れに結び付く懸念が大きいことなど、経営環境の先行きに予断を許さない状況となっております。

このような状況にあります。当社グループ（当社及び連結子会社をいう。以下同じ。）は、不確実性の大きい経営環境に、柔軟かつ機動的に対応することによって、事業活動への影響を低減することを図ってまいります。

「中期経営計画」（2020年3月期～2022年3月期）のコンセプトに掲げた『変革に挑戦し、「企業価値の増大と社会への還元」を目指した経営の実践』に則り、当計画の基本方針である①安定的な売上高確保への取組み強化、②安定的な利益確保への取組み強化、③働き方改革を強化するとともに人材の確保・育成システム充実への取組み強化、④「健全な財務体質」、「将来の成長戦略投資に必要な内部留保の確保」を総合的に勘案した株主還元、⑤コーポレート・ガバナンスの更なる充実への取組みを着実に実施してまいります。

また、企業市民として、安全・品質の確保やコンプライアンスの徹底を実践し、公正妥当な事業活動を行うとともに、内部統制システムの充実に努めてまいります。

当第2四半期連結累計期間の当社グループの業績は、受注高は17,649百万円(前年同期比11.6%減少)、売上高は13,958百万円(前年同期比3.7%減少)、経常利益は575百万円(前年同期比21.2%増加)、親会社株主に帰属する四半期純利益は377百万円(前年同期比30.9%増加)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末と比べ2,053百万円減少して25,057百万円となりました。これは、受取手形・完成工事未収入金等が減少したこと等によります。

負債合計は、同2,201百万円減少して13,248百万円となりました。これは、支払手形・工事未払金等が減少したこと等によります。

純資産合計は、同147百万円増加して11,809百万円となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益377百万円の計上により利益剰余金が増加したこと等によります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間のキャッシュ・フローにつきましては、売上債権の減少等により営業活動によるキャッシュ・フローは1,740百万円の資金の増加(前年同期は218百万円の資金の減少)となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出等により269百万円の資金の減少(前年同期は276百万円の資金の減少)となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払等により254百万円の資金の減少(前年同期は234百万円の資金の減少)となりました。

以上の結果、現金及び現金同等物の当第2四半期連結会計期間末残高は、1,217百万円増加し、10,485百万円となっております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の連結業績予想につきましては、日本国内における新型コロナウイルス感染症は、依然終息の目途が経っていないことや「令和2年7月豪雨」により西日本を中心とした災害が発生し、今後も大規模な自然災害の発生する恐れがあるなど、経営環境は予断を許さない状況が継続しております。

今後、舗装原材料であるアスファルトは、原油、為替価格の市況により大きく変動する不透明な部分はあるものの、現時点で当社の想定範囲内で推移しており、当社グループの業績に与える影響は軽微と考えております。

(注) 上記の業績予想は、発表日現在で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は新型コロナウイルス感染症の今後の拡がり方や終息時期の変動など、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	9,267	10,485
受取手形・完成工事未収入金等	10,583	6,362
製品	0	0
販売用不動産	2	2
未成工事支出金	805	1,472
材料貯蔵品	118	131
その他	124	392
流動資産合計	20,902	18,846
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物（純額）	1,330	1,276
機械及び装置（純額）	911	870
土地	2,771	2,772
その他（純額）	120	153
有形固定資産合計	5,134	5,072
無形固定資産	95	90
投資その他の資産		
その他	1,003	1,070
貸倒引当金	△24	△22
投資その他の資産合計	978	1,047
固定資産合計	6,208	6,210
資産合計	27,111	25,057
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	6,028	4,666
電子記録債務	4,518	3,517
未払法人税等	492	235
未成工事受入金	734	1,681
完成工事補償引当金	8	8
賞与引当金	4	4
その他	1,394	885
流動負債合計	13,180	10,997
固定負債		
株式報酬引当金	16	25
退職給付に係る負債	1,848	1,830
資産除去債務	84	92
その他	318	301
固定負債合計	2,269	2,250
負債合計	15,449	13,248

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,329	1,329
資本剰余金	1,570	1,570
利益剰余金	8,658	8,795
自己株式	△107	△105
株主資本合計	11,450	11,589
その他の包括利益累計額		
土地再評価差額金	178	178
退職給付に係る調整累計額	△108	△97
その他の包括利益累計額合計	70	81
非支配株主持分	140	137
純資産合計	11,661	11,809
負債純資産合計	27,111	25,057

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
売上高	14,499	13,958
売上原価	12,962	12,292
売上総利益	1,536	1,666
販売費及び一般管理費	1,062	1,090
営業利益	474	575
営業外収益		
受取利息	0	0
受取地代家賃	1	2
保険差益金	1	0
貸倒引当金戻入額	0	2
その他	4	4
営業外収益合計	8	10
営業外費用		
支払保証料	7	10
その他	0	0
営業外費用合計	8	11
経常利益	474	575
特別利益		
固定資産売却益	—	6
特別利益合計	—	6
特別損失		
固定資産除却損	23	4
特別損失合計	23	4
税金等調整前四半期純利益	450	576
法人税等	164	202
四半期純利益	286	374
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△1	△2
親会社株主に帰属する四半期純利益	288	377

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
四半期純利益	286	374
その他の包括利益		
退職給付に係る調整額	12	11
その他の包括利益合計	12	11
四半期包括利益	298	385
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	300	388
非支配株主に係る四半期包括利益	△1	△2

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	450	576
減価償却費	305	326
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△0	△2
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	17	△1
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△0	△0
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	△6	—
株式報酬引当金の増減額 (△は減少)	5	10
受取利息及び受取配当金	△0	△0
固定資産売却損益 (△は益)	—	△6
固定資産除却損	23	4
売上債権の増減額 (△は増加)	1,886	4,220
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△355	△679
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	20	△267
その他の固定資産の増減額 (△は増加)	2	△78
仕入債務の増減額 (△は減少)	△2,498	△2,362
未成工事受入金の増減額 (△は減少)	981	946
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△602	△507
その他	0	10
小計	228	2,189
利息及び配当金の受取額	0	0
法人税等の支払額	△447	△449
営業活動によるキャッシュ・フロー	△218	1,740
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期積金の預入による支出	△1	—
有形固定資産の取得による支出	△255	△275
有形固定資産の売却による収入	—	6
有形固定資産の除却による支出	△0	△1
無形固定資産の取得による支出	—	△2
その他	△19	3
投資活動によるキャッシュ・フロー	△276	△269
財務活動によるキャッシュ・フロー		
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△15	△15
自己株式の取得による支出	△0	—
配当金の支払額	△208	△239
非支配株主への配当金の支払額	△9	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△234	△254
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△729	1,217
現金及び現金同等物の期首残高	8,939	9,267
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,209	10,485

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純損益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

なお、法人税等調整額は、「法人税等」に含めて表示しております

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症拡大に伴う会計上の見積りについて)

当社グループは連結財務諸表を作成するにあたって、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う会計上の見積りを行っております。これらの見積りは、将来に関する一定の前提に基づいて作成しており、国内外の経済活動に多大な影響を与える可能性のある自然災害、感染症の感染拡大等予期せぬ事象の発生により、その前提と大きく異なる場合があります。

前連結会計年度末時点では、新型コロナウイルス感染症は第2四半期頃まで影響が継続すると想定していましたが、最近の動向では終息時期の見通しが立たない状況となっており、通期を通じて事業活動に影響するとの仮定のもと、会計上の見積りを行っております。しかし、当社グループの第2四半期連結累計期間の事業活動に与える影響は僅少であったことから、現時点では、業績への影響も限定的であると見込んでおります。

なお、新型コロナウイルス感染症拡大の終息時期が大幅に遅れ長期化した場合には、財政状態及び経営状況も悪化し、現在の会計上の見積りの前提と大きく異なることがあります。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	建設事業	製造・ 販売事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	12,163	2,304	14,468	31	14,499	—	14,499
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	760	760	—	760	△760	—
計	12,163	3,064	15,228	31	15,259	△760	14,499
セグメント利益	1,272	246	1,519	17	1,536	—	1,536

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、売電事業及び不動産取引に関する事業を含んでおります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の売上総利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	建設事業	製造・ 販売事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	11,499	2,428	13,927	30	13,958	—	13,958
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	512	512	—	512	△512	—
計	11,499	2,941	14,440	30	14,471	△512	13,958
セグメント利益	1,331	314	1,645	20	1,666	—	1,666

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、売電事業及び不動産取引に関する事業を含んでおります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の売上総利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. その他

(参考) 四半期個別財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	9,027	10,221
受取手形・完成工事未収入金等	10,234	6,121
製品	0	0
販売用不動産	2	2
未成工事支出金	805	1,432
材料貯蔵品	118	131
その他	111	355
流動資産合計	20,301	18,264
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	1,299	1,245
機械及び装置(純額)	911	870
土地	2,760	2,760
その他(純額)	118	152
有形固定資産合計	5,089	5,029
無形固定資産		
	94	89
投資その他の資産		
その他	1,002	1,074
貸倒引当金	△24	△22
投資その他の資産合計	978	1,052
固定資産合計	6,162	6,171
資産合計	26,463	24,436
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	5,799	4,439
電子記録債務	4,518	3,517
未払法人税等	488	235
未成工事受入金	692	1,609
完成工事補償引当金	8	8
その他	1,404	934
流動負債合計	12,911	10,743
固定負債		
株式報酬引当金	16	25
退職給付引当金	1,683	1,680
資産除去債務	84	92
その他	318	301
固定負債合計	2,103	2,099
負債合計	15,015	12,843
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,329	1,329
資本剰余金	1,570	1,570
利益剰余金	8,477	8,619
自己株式	△107	△105
株主資本合計	11,269	11,413
評価・換算差額等		
土地再評価差額金	178	178
評価・換算差額等合計	178	178
純資産合計	11,448	11,592
負債純資産合計	26,463	24,436

この四半期貸借対照表は「四半期財務諸表等規則」及び「建設業法施行規則」に準拠して作成していますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
売上高	13,877	13,494
売上原価	12,403	11,874
売上総利益	1,473	1,619
販売費及び一般管理費	1,008	1,037
営業利益	464	582
営業外収益		
受取利息	0	0
関係会社受取配当金	11	1
受取地代家賃	2	3
貸倒引当金戻入額	0	2
その他	5	4
営業外収益合計	19	11
営業外費用		
支払利息	0	0
支払保証料	7	10
その他	0	0
営業外費用合計	7	10
経常利益	476	583
特別利益		
固定資産売却益	—	6
特別利益合計	—	6
特別損失		
固定資産除却損	23	4
特別損失合計	23	4
税引前四半期純利益	452	584
法人税等	160	202
四半期純利益	292	382

この四半期損益計算書は「四半期財務諸表等規則」及び「建設業法施行規則」に準拠して作成していますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

(補足情報)

四半期個別受注の概況

(1) 個別受注実績(2020年4月1日～2020年9月30日)

	受 注 高	
	百万円	%
2021年3月期第2四半期	17,055	△12.2
2020年3月期第2四半期	19,435	22.6

- (注) 1. 受注高は当第2四半期までの累計額
2. パーセント表示は、前年同四半期比増減率

工 事 部 門		前第2四半期 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)		当第2四半期 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)		比較増減 百万円	増減率 %
		百万円	%	百万円	%		
工 事 部 門	舗装工事	14,736	75.8	11,978	70.2	△2,757	△18.7
	土木工事	2,395	12.3	2,646	15.5	251	10.5
	計	17,131	88.1	14,624	85.7	△2,506	△14.6
	製品部門	2,304	11.9	2,431	14.3	126	5.5
	合 計	19,435	100.0	17,055	100.0	△2,380	△12.3

(注) パーセント表示は、構成比率

(2) 個別受注予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

	通 期	
	百万円	%
2021年3月期予想	34,250	△3.1
2020年3月期実績	35,348	10.1

(注) パーセント表示は、前年同期比増減率